

ORANGE CUP 2024

拓殖大学 工学部 第14回 アイデアのタネコンテスト

テーマ **未来の公園** 新しい発想で公園を活かそう



廣田 七津樹 / 神奈川県立藤沢工科高等学校

キャッチフレーズ

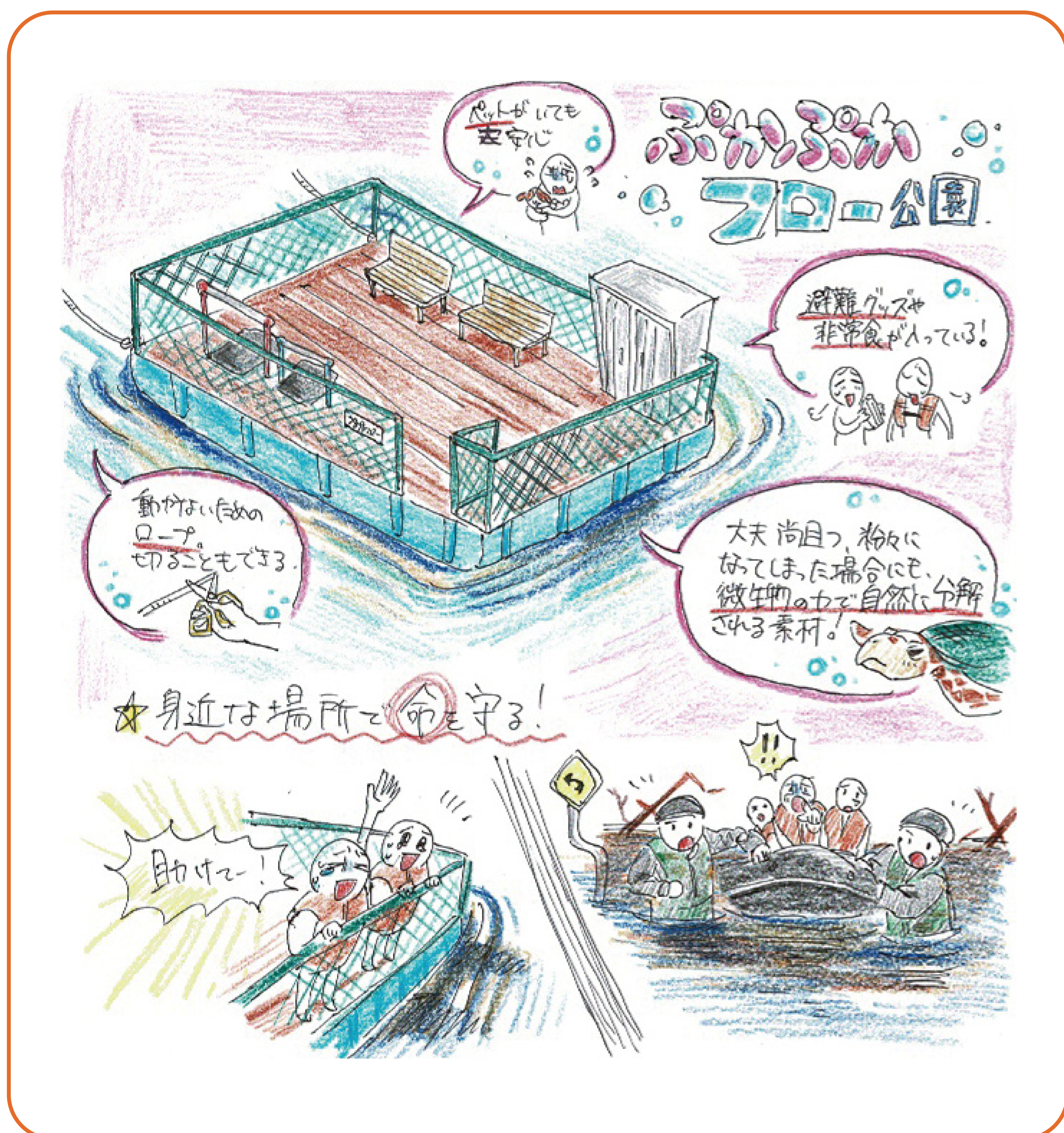
ぷかぷかフロー公園

アイデアの説明

今回「未来の公園」というテーマでしたが、私は新たに1からアイデアを作り出すことが難しく、現在ある公園を活かしてなにか良い未来に変えられないかと考えました。

公園は自分の近所や学校の周り、帰り道など様々な所に存在します。そこで、せっかく沢山あるのならそれを利用して災害時に避難できる所にならないかと思いました。そこから思い浮かんだのは海でよく見るフロートでした。「これを利用して公園自体が船になったら洪水などの水害時に使えるのでは」と思いこのぷかぷかフロー公園が生まれました。

通常は普通の公園として存在していますが、大雨による川の氾濫など、洪水が起きてしまった場合は下のフロートが浮き、公園内に入ればそこで救助を待つことができます。ですが海でよく見るフロートの素材は発泡スチロールなど衝



撃が当たるとカスが出てしまい海洋問題にも繋がってしまいます。そうならないためにカスが出たら微生物が自然に分解してくれる環境にやさしい素材を使い、公園に繋がるロープは通常時に動かないためにありますが、万が一ロープを切りたい場合のハサミや避難グッズなどは公園内の倉庫に入っています。このように身近なものが避難対策に繋がるのならもっと多くの人に安心してもらえる場所になると思いました。